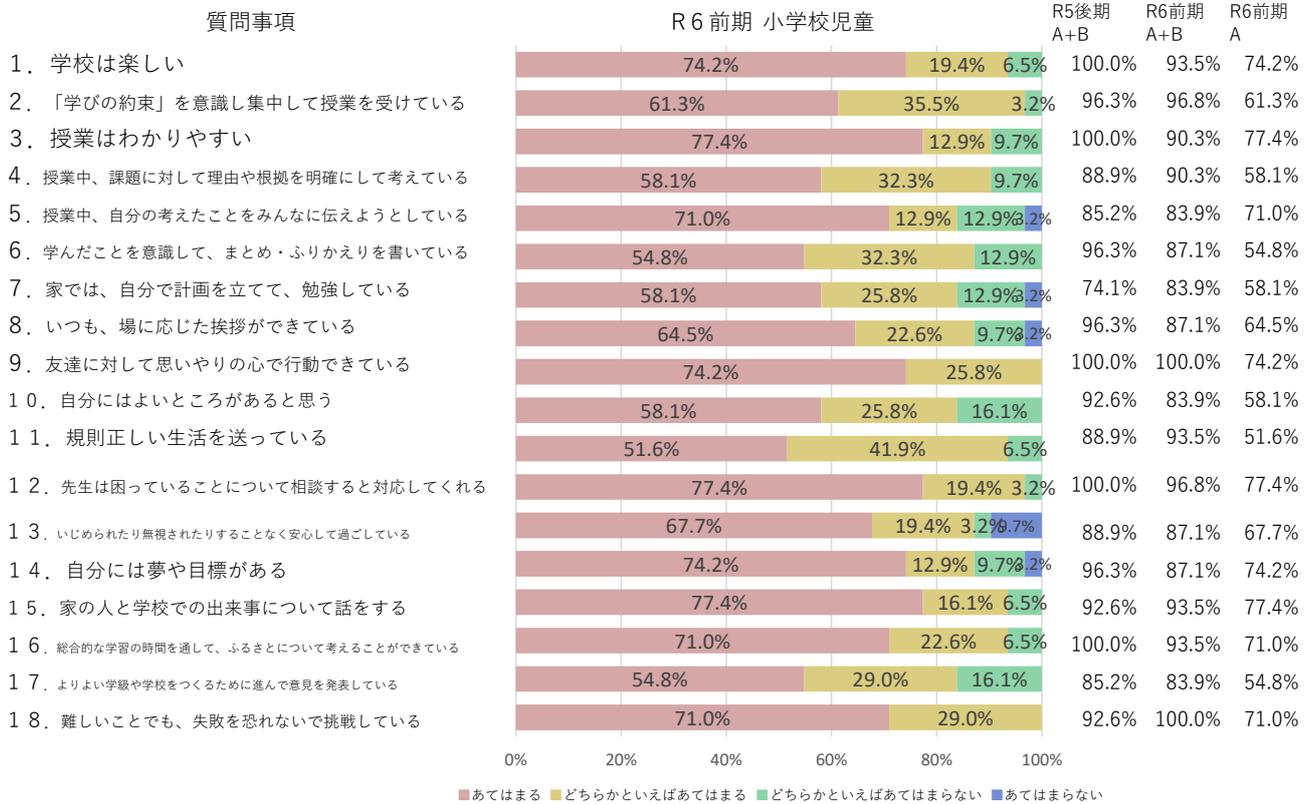


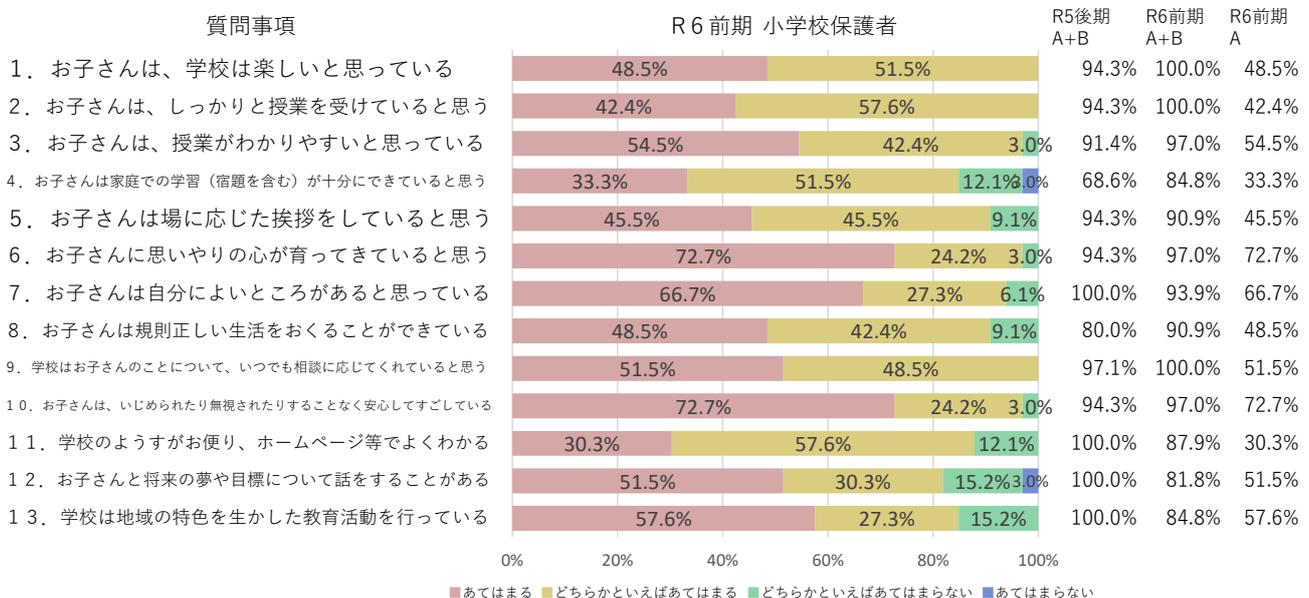
令和6年度前期 学校アンケート集計結果

処暑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。前期学校アンケートの集計結果をお知らせいたします。今後この結果を踏まえ、教員一同、一層の改善に努めていきたいと考えております。

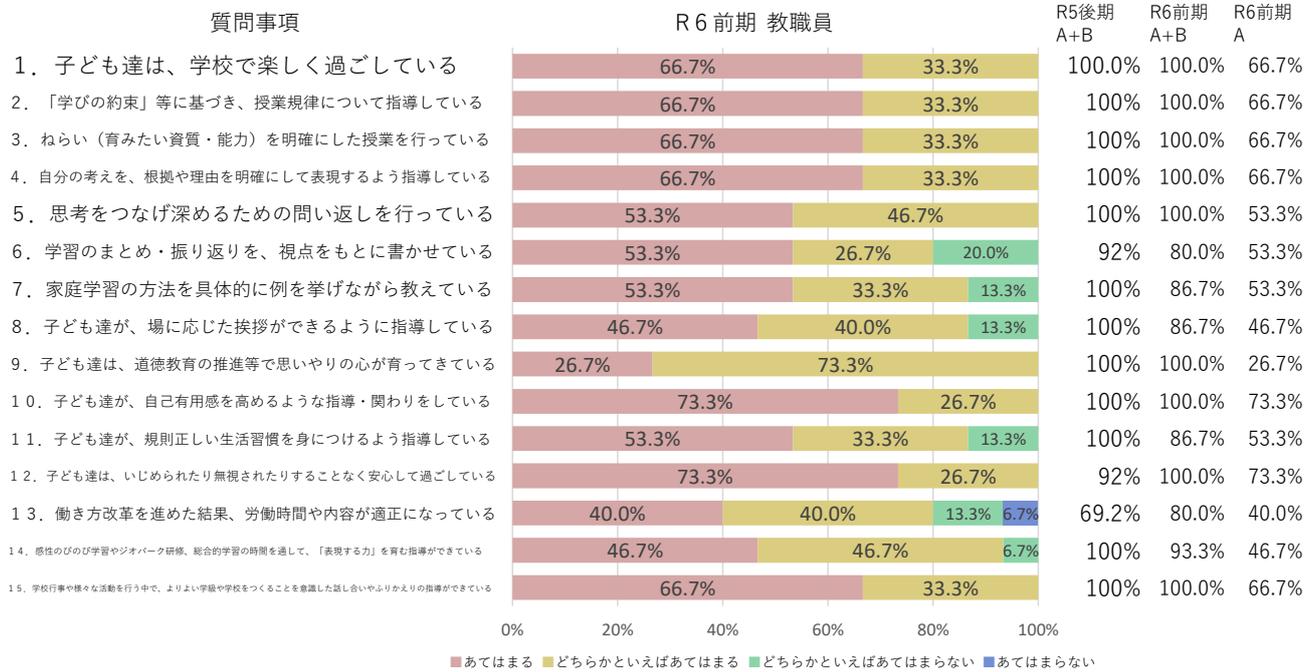
小学校児童



小学校保護者



教職員（小学校＋中学校）



【よかった点○と課題▲と改善策☆】

〈学習面について〉

○9割の児童、保護者が授業が分かりやすいと感じています。昨年度に引き続き、「学びの約束」を意識して学習に取り組むことができている。自分の考えたことをみんなに伝えたいという思いをもって授業に参加している児童が多くいます。

▲伝えることに苦手意識があり、課題に対して根拠を明確にして話したり、学んだことを意識しながらまとめ・振り返りを書いたりすることは、まだ不十分だと感じている児童が見られます。また、自分で計画を立てて学習することや家庭学習の項目で、児童、保護者ともに肯定的評価が低くなっています。

☆授業では、理由や根拠を問う声かけや問い返しを行い、児童の考えを引き出したりつなげたりして深め、みんなで学ぶよさを感じることができるようにしていきます。また、1時間に学んだことを「できた」「分かった」と自覚し、次の学習への意欲や力の定着につなげることができるよう、書くための視点や型を提示し、自分の言葉でまとめ・振り返りができるようにしていきます。

☆1学期の家庭学習頑張りカードの内容をふまえ、児童一人ひとりに合わせた学習について声かけをしていきます。そして、自分の目標をもって計画を立てて学習し、学校での学びをつなげて自分で力をつけていくという意識を教師、児童、保護者とともに高めていきます。

〈生徒指導面について〉

○児童・保護者どちらも、「規則正しい生活を送っている」の項目で、肯定的評価が昨年度よりも高くなっています。また、「友達に対して思いやりの心で行動できている」「思いやりの心が育ってきている」と児童、保護者、教職員とも肯定的評価が高いです。

▲「場に応じた挨拶」については、前年度に比べ肯定的な評価がやや低くなっています。また、「自分にはよいところがある」の項目で、肯定的評価が低く、楽しく元気に学校生活を送っていても、友達関係で不安を感じることがある児童も見られます。

☆規則正しい生活については、「早寝・早起き・朝ごはん」だけでなく、学校から帰ってから寝るまでの過ごし方を振り返り、家庭でのメディア使用時間、遊び方について、児童にも考えさせ、家庭と連携してよりよい生活習慣となるよう努めます。挨拶に関しては、自分の挨拶レベルを確認することによって、各自の挨拶のレベルが上がるような取り組みを委員会等で児童主体で考えていきます。

☆普通の学校生活の様子や生活アンケートをもとに児童の様子を観察し、その都度面談を行っています。今後もアンテナを高くし、児童一人ひとりにきめ細かな指導・支援を心がけ、児童の困り感に対する面談や、保護者との連絡を密に行っていきます。学校生活のいろいろな場面をとらえ、よいことはもちろん失敗であっても学びの一つとなるように、児童のがんばりやよさ、変容を、教師だけでなく児童同士で認め合うことができるように、ねばり強く働きかけていきます。

〈特別活動について〉

○学校行事等何事にも前向きに取り組む、学年を越えて温かな交流の姿が見られます。今後も、活動の折にめあてや活動の見通しを持たせ、児童主体の取り組みになるように進めていきます。白嶺小学校ならではの学習や体験を通して、地域のよさを学び、子ども達の成長をさらに促すことができるように工夫していきます。